



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月10日

上場会社名 永大化工株式会社

上場取引所 東

コード番号 7877 URL <https://www.eidaikako.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦 義則

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 田中 敏幸

TEL 06-6791-3355

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,329	18.5	11	94.1	22	86.9	1	
2020年3月期第2四半期	4,087	2.9	191	16.0	174	23.1	118	22.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 11百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 95百万円 (17.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	1.04	
2020年3月期第2四半期	82.74	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	8,961	6,751	75.3
2020年3月期	9,442	6,881	72.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 6,751百万円 2020年3月期 6,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		65.00	65.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,300	9.9	100	59.8	100	57.0	50	63.4	35.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	1,460,000 株	2020年3月期	1,460,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	58,704 株	2020年3月期	41,104 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	1,412,216 株	2020年3月期2Q	1,431,251 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により、経済活動が大きく抑制され、景気は低迷し極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言の解除後の経済活動再開で景気は徐々に回復基調であるものの、同感染症の収束の見通しが立たないなか、景気回復のペースは当面緩やかになると見込まれます。

このような経済環境のもと、当社グループの業界におきましては、同感染症による緊急事態宣言の解除後の経済活動再開に伴い、生産の稼働調整も正常に戻り、需要は徐々に回復基調に向かっておりますが、自動車用フロアマット、電子部品関連、工業部品関連等は前年同期で大幅な減収となりました。その結果、売上高33億29百万円（前年同期比18.5%減）、営業利益11百万円（前年同期比94.1%減）、経常利益22百万円（前年同期比86.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失1百万円（前年同期は、親会社株主に帰属する四半期純利益1億18百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 自動車用品関連

自動車用品関連につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新車需要の低迷や自動車メーカーの国内拠点の生産調整や一部操業停止などの影響を受け、当社の自動車用フロアマットの需要も大きく低迷したことから大幅な減収となりました。その結果、売上高20億4百万円（前年同期比30.8%減）、営業損失36百万円（前年同期は、営業利益1億17百万円）となりました。

② 産業資材関連

産業資材関連につきましては、電子部品関連および工業部品関連は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により受注は低調に推移しました。一方、公共事業向け部材およびエクステリア向けデッキ材については、同感染症の直接的な影響は軽微であり安定した受注により売上は順調でありました。その結果、売上高13億25百万円（前年同期比11.1%増）営業利益47百万円（前年同期比35.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当社グループは、適切な流動性の維持、事業活動のための資金確保、および健全なバランスシートの維持を財務方針としております。

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、89億61百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億80百万円の減少となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して4億28百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少2億72百万円、たな卸資産の減少1億22百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して51百万円の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産の減少60百万円、投資その他の資産の増加21百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、22億10百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億51百万円の減少となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して2億25百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少87百万円、電子記録債務の減少1億11百万円、賞与引当金の減少33百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して1億25百万円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金の減少1億21百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、67億51百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億29百万円の減少となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少93百万円、自己株式の取得による減少25百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は21億47百万円と前連結会計年度末と比較して13百万円の減少となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益が21百万円、減価償却費1億36百万円、賞与引当金の減少33百万円、売上債権の減少2億68百万円、たな卸資産の減少1億14百万円、仕入債務の減少1億87百万円などにより、当第2四半期連結累計期間における資金の収入は2億93百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比較して4億16百万円の収入増加となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出86百万円、有形固定資産の売却による収入17百万円などにより、当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の支出は81百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比較して22百万円の支出減少となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

短期借入金の増加30百万円、長期借入金の返済による支出1億32百万円、配当金の支払による支出92百万円などにより、当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の支出は2億20百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比較して1億20百万円の支出増加となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大が当社グループに与える影響について合理的に算定することが困難であったため、未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等を踏まえて算定いたしましたのでお知らせいたします。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新車需要の低迷や自動車メーカーの国内拠点の生産調整や一部操業停止など生産が急減し幅広い業種で極めて厳しい状況となりました。当社グループの業績への影響は大きいものとなっております。未だ同感染症の収束時期は不透明であります。緊急事態宣言が解除されて以降、事業活動も正常に戻りつつあることを踏まえ、今後再度の緊急事態宣言などの大規模な事業活動の妨げとなるような事態が起こらないことを前提として業績予想を算定いたしました。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の状況などを含め、当社の業績に影響を及ぼす事象が生じ、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	—	—	—	—	—
今回修正予想（B）	7,300	100	100	50	35.68
増減額（B－A）	—	—	—	—	—
増減率（％）	—	—	—	—	—
（ご参考）前期実績	8,097	248	232	136	95.51

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,160,872	2,147,727
受取手形及び売掛金	1,674,296	1,402,285
商品及び製品	793,359	706,691
仕掛品	127,822	98,390
原材料及び貯蔵品	698,449	692,110
未収入金	63,506	58,245
未収還付法人税等	18,464	—
その他	55,294	57,707
流動資産合計	5,592,065	5,163,159
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	741,419	732,426
土地	1,842,844	1,842,844
その他(純額)	571,911	520,887
有形固定資産合計	3,156,175	3,096,158
無形固定資産		
土地使用権	200,253	192,272
その他	52,791	48,083
無形固定資産合計	253,044	240,356
投資その他の資産		
繰延税金資産	63,571	54,055
その他	377,334	407,884
投資その他の資産合計	440,906	461,940
固定資産合計	3,850,126	3,798,455
資産合計	9,442,192	8,961,614
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	591,161	503,616
電子記録債務	329,187	218,014
短期借入金	50,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	127,080	116,004
未払法人税等	8,032	17,482
賞与引当金	90,994	57,321
役員賞与引当金	9,525	—
その他	202,189	190,492
流動負債合計	1,408,170	1,182,931
固定負債		
長期借入金	714,233	592,750
繰延税金負債	33,148	33,134
再評価に係る繰延税金負債	281,303	281,303
役員退職慰労引当金	24,986	26,861
退職給付に係る負債	99,335	93,028
固定負債合計	1,153,006	1,027,078
負債合計	2,561,176	2,210,010

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,700	1,241,700
資本剰余金	1,271,253	1,271,253
利益剰余金	3,872,968	3,779,272
自己株式	△58,896	△84,696
株主資本合計	6,327,025	6,207,529
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,840	42,990
繰延ヘッジ損益	2,053	126
土地再評価差額金	476,930	476,930
為替換算調整勘定	82,657	61,648
退職給付に係る調整累計額	△40,491	△37,621
その他の包括利益累計額合計	553,990	544,074
純資産合計	6,881,015	6,751,604
負債純資産合計	9,442,192	8,961,614

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	4,087,937	3,329,925
売上原価	3,077,717	2,609,642
売上総利益	1,010,219	720,282
販売費及び一般管理費	818,686	709,010
営業利益	191,532	11,272
営業外収益		
受取利息	266	100
受取配当金	2,427	2,617
助成金収入	—	14,395
その他	7,974	12,705
営業外収益合計	10,668	29,819
営業外費用		
支払利息	1,709	3,108
為替差損	23,047	10,752
その他	2,444	4,388
営業外費用合計	27,201	18,249
経常利益	174,999	22,842
特別利益		
固定資産売却益	1,895	206
投資有価証券売却益	39	—
特別利益合計	1,934	206
特別損失		
固定資産売却損	54	886
固定資産処分損	9,285	851
特別損失合計	9,340	1,737
税金等調整前四半期純利益	167,593	21,310
法人税、住民税及び事業税	17,328	18,245
法人税等調整額	31,839	4,533
法人税等合計	49,167	22,778
四半期純利益又は四半期純損失(△)	118,425	△1,467
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	118,425	△1,467

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	118,425	△1,467
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,405	10,149
繰延ヘッジ損益	4,582	△1,927
為替換算調整勘定	△30,846	△21,008
退職給付に係る調整額	1,630	2,870
その他の包括利益合計	△23,227	△9,915
四半期包括利益	95,197	△11,383
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	95,197	△11,383
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	167,593	21,310
減価償却費	115,074	136,106
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,906	△33,445
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△34,416	1,875
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,800	△9,525
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△8,615	△3,436
受取利息及び受取配当金	△2,693	△2,718
助成金収入	—	△14,395
支払利息	1,709	3,108
為替差損益 (△は益)	2,777	1,100
有形固定資産除売却損益 (△は益)	7,445	1,531
投資有価証券売却損益 (△は益)	△39	—
売上債権の増減額 (△は増加)	189,904	268,162
たな卸資産の増減額 (△は増加)	74,892	114,199
仕入債務の増減額 (△は減少)	△514,509	△187,131
その他の資産・負債の増減額	△30,103	△34,830
小計	△52,689	261,913
利息及び配当金の受取額	3,596	3,028
利息の支払額	△1,712	△2,999
助成金の受取額	—	14,395
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△71,591	17,456
営業活動によるキャッシュ・フロー	△122,397	293,793
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△88,223	△86,651
有形固定資産の売却による収入	4,889	17,538
無形固定資産の取得による支出	△5,500	△480
投資有価証券の取得による支出	△20,595	△757
投資有価証券の売却による収入	10,634	—
保険積立金の積立による支出	—	△9,958
非連結子会社出資金の払込による支出	△10,801	—
その他	6,159	△810
投資活動によるキャッシュ・フロー	△103,436	△81,119
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	—	30,000
長期借入金の返済による支出	△17,460	△132,559
自己株式の取得による支出	—	△25,800
配当金の支払額	△82,293	△92,228
財務活動によるキャッシュ・フロー	△99,753	△220,587
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,196	△5,231
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△334,784	△13,144
現金及び現金同等物の期首残高	2,086,734	2,160,872
株式交換による現金及び現金同等物の増加額	65,776	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,817,726	2,147,727

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	2,894,979	1,192,958	4,087,937
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,894,979	1,192,958	4,087,937
セグメント利益	117,804	73,728	191,532

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第1四半期連結会計期間において、株式会社K&Mを取得し、新たに連結範囲に含めております。これにより前連結会計年度の末日に比べ、「産業資材関連」のセグメント資産が848,479千円増加しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	2,004,472	1,325,453	3,329,925
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,004,472	1,325,453	3,329,925
セグメント利益又は損失(△)	△36,558	47,830	11,272

(注) セグメント利益又は損失の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。